



Press Release

2026年6月1日

株式会社エネグリ

東京大学・芝浦工業大学との連携について ～木質バイオマス発電所における技術と運転実績に関する知見提供～

関係者各位

当社は、東京大学および芝浦工業大学と連携し木質バイオマス発電所における技術と運転実績に関する知見を提供し、研究協力に取り組むことが決定いたしましたので、お知らせいたします。

【本事業の背景と当社の取り組み】

株式会社エネグリは、「地産地消のエネルギー創出」を目的とし、地域に寄り添ったエネルギー事業を展開しております。再生可能エネルギー事業のコンサルティングから、工程管理、メンテナンス、マネジメントまで一貫したサポートを提供し、「地域に寄り添ったエネルギー事業を展開し、一次産業の活性化を図る。先人が積み重ねた技術を承継する会社」として地域課題解決と持続可能な循環型社会の実現を目指しています。

木質バイオマス発電事業においては、FIT/FIP 制度を活用した発電事業の安定運営を推進しており、燃料となる木質チップ・バーク等の調達・管理体制の高度化を重要課題として取り組んでおります。

【連携概要】

本連携は、木質バイオマス発電所に関する課題を対象とし、当社が保有する実務知見を両大学の研究活動に提供するものです。

連携内容の詳細については、NDA(秘密保持契約)に基づき公開を控えておりますが、当社の現場知見と両大学の先端的な研究・技術力を組み合わせることで、業界全体の課題解決に資することを期待しております。本取組によって「持続可能な地域貢献」を実現する仕組みづくりを目指してまいります。

以上